

製品名: PPM1G ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02463**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 59 kDa; Observed MW: 75 kDa

抗原情報

遺伝子名	PPM1G
別名	Protein phosphatase 1G; PP2C-gamma; Protein phosphatase magnesium-dependent 1 gamma
遺伝子 ID	5496
SwissProt ID	O15355
免疫原	ヒト PPM1G の組み換えタンパク質

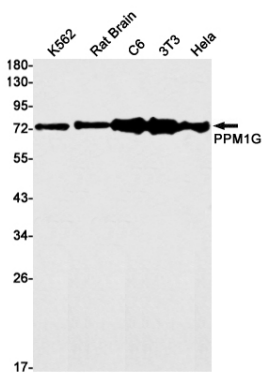
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thr タンパク質ホスファターゼの PP2C ファミリーのメンバーです。PP2C ファミリーのメンバーは、細胞ストレス応答経路の負の調節因子として知られています。このホスファターゼは、機能的なスプライソソームの形成に重要な、Pre-mRNA スプライシング因子の脱リン酸化に関与することが分かっています。マウスにおける類似遺伝子の研究では、このホスファターゼが細胞周期の進行を制御する役割を担っていることが示唆されています。

研究分野

細胞生物学

画像データ



PPM1G 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、HeLa 溶解物中の PPM1G のウエスタンブロット分析。